

平成27年2月24日

各 位

会 社 名 イーレックス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 渡 邊 博
(コード番号：9517 東証マザーズ)
問 合 せ 先 常務取締役管理部長 花 島 克 彦
(TEL. 03-3243-1118)

当社子会社におけるバイオマス（PKS）発電所建設工事着工のお知らせ

当社子会社であるイーレックスニューエナジー佐伯株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：本名 均）は、この度、PKS（※1）を使用したバイオマス発電所である佐伯発電所（以下「当発電所」という。）の建設工事に着工いたしましたので、お知らせ申し上げます。

1. 概要

当発電所は、高知県高知市のイーレックスニューエナジー株式会社土佐発電所に続いてPKSを用いた当社グループの第2号発電所となりますが、今般、諸条件が整ったことから建設工事に着工する運びとなり、関係者の皆様ご列席のもと、平成27年2月12日に安全祈願祭を執り行いました。その後、平成27年2月15日に建設工事に着工し、平成28年秋の運転開始を目標に建設工事を進めております。

なお、当発電所の建設工事につきましては、平成26年11月17日付『有価証券届出書』の第一部【証券情報】5【新規発行による手取金の使途】（2）【手取金の使途】に記載した発電所建設工事であり、本工事につきましては、同第二部【企業情報】第3【設備の状況】3【設備の新設、除却等の計画】（1）重要な設備の新設等に記載のとおり進捗しております。今般のお知らせにつきましては、平成26年9月より開始した造成工事が完了し、建設工事の段階へ進んだことをお知らせするものであります。

（※1）PKS（Palm Kernel Shell）とは、油ヤシの実の種の殻（から）の部分の事をいいます。PKSは硬くて水分含有量は低く、油の抽出後、加工しなくても燃焼効率のよいバイオマス燃料になります。PKSを燃料として発電するバイオマス発電は、二酸化炭素排出係数を低減できるクリーンなエネルギーとされており、安定した発電方式でもあります。

■ 当発電所の概要

所在地	大分県佐伯市
発電方式	バイオマス発電方式
定格出力	5万キロワット（予定）
燃料	PKS（パーム椰子殻）
運転開始	平成28年秋（予定）

2. 連結業績への影響

本件について、当社グループの連結業績に与える影響はございません。

3. 今後の見通し

今後、当社グループの連結業績に影響を与える事象が判明した場合は、速やかに開示いたします。

以上